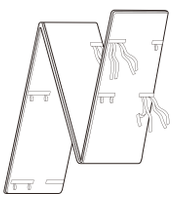
カーテン専用洗濯ネット

わずらわしかった大きなカーテンを、ひとりでお手軽に家庭洗濯できます。

●独自の工夫で型くずれを防ぎます。
●オーダーカーテンも
　安心してお使いいただけます。
●洗濯から脱水まで
　ネットに入れたまま使用できます。

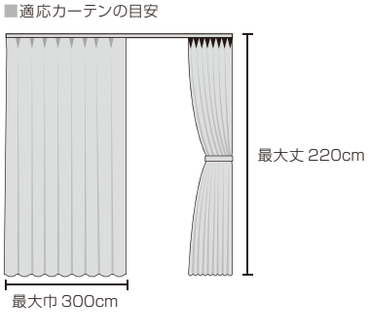


本体サイズ：
巾 30 ×丈 230cm

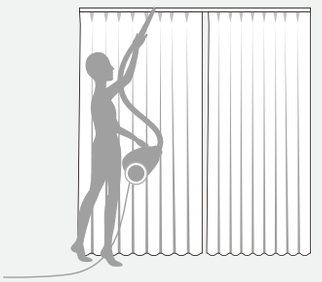
外袋サイズ：
巾 45 ×丈 70cm

■組　成　ポリエステル100%
■価　格　3,500円
■原産国　中国製

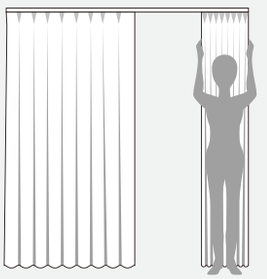
■適応カーテンの目安



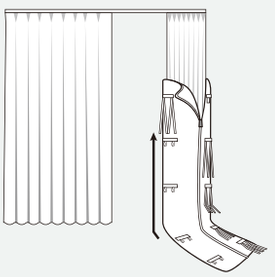
使用方法



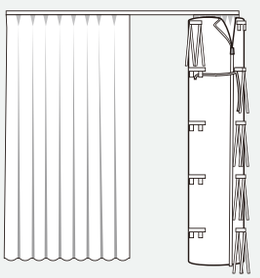
1 軽く掃除機でホコリを取り除いてください。特に上部のヒダ山にはホコリがたまりやすくなっています。



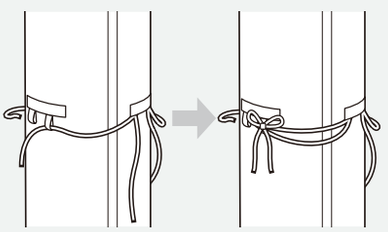
2 カーテンを吊るしたまま
ウェーブにそって寄せてください。



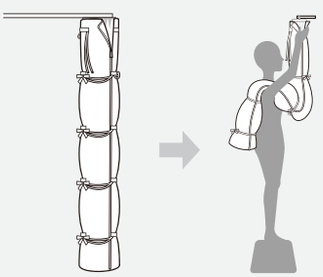
3 ネットを図のように筒状にして、
吊るしたカーテンの裾から通してください。



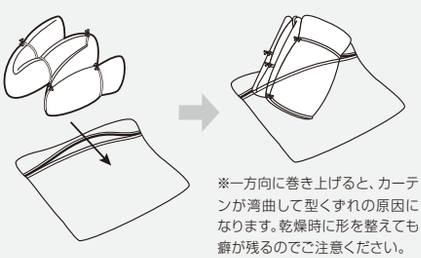
4 カーテンのウェーブを揃えて、ネットの紐を結んでください。
最上部の紐は、カーテンを下ろしてから結んでください。



5 2本の組の片方を輪に通し、もう一方の紐と蝶々結びにしてください。次に、奥の2本の紐も同様に結んでください。

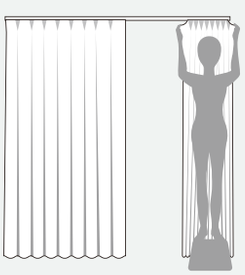


6 カーテンの中ほどをご自分の肩にかけて、下ろしてください。一人でも下ろすことができます。



※一方向に巻き上げると、カーテンが湾曲して型くずれの原因になります。乾燥時に形を整えても癖が残るのでご注意ください。

7 最上部の紐を結んだのち、裾の余った部分は折り、カーテンを山折・谷折が交互になるようにたたみ、別袋に収納して洗濯してください。



8 水が垂れない程度に軽く脱水し、カーテンレールに吊るしてください。裾を軽く引っ張るなど形を整えて、そのまま乾燥させてください。乾燥機は絶対に使わないでください。

※最上部の紐をしっかり縛ることで、カーテンフックを付けたまま洗濯できます。フックを取り外しする手間も省けます。

取扱い絵表示・ファブリックスの特性

スミノエカーテン取扱い絵表示（スミノエメンテナンス ラベル）

カーテン生地は、それぞれ用途や機能に応じて組成（繊維素材）をはじめ染色方法、製織方法、仕上加工方法などをかえて生産しています。カーテンを美しく保つには、定期的なメンテナンスを必要としますが、その方法を誤りますと、カーテンの機能が著しく低下する恐れがあります。
スミノエでは、より適切なメンテナンスを行って頂くために、独自の取扱い方法を設定しております。ご家庭で洗濯されるときや、クリーニング業者に依頼する場合には絵表示に基づく正しい取扱いをお願いします。

ラベル記号	洗い方	塩素漂白の可否	ダンプル乾燥処理	自然乾燥処理	アイロン仕上げ処理	ドライクリーニング処理	ウェットクリーニング処理
W-1							
W-2							
W-3							
W-4							
W-5	40						
W-6	40						
W-7							

シアーカーテンは半年に１回、ドレープカーテンは年に１回のお洗濯が目安です。

カーテンをクリーニングまたは洗濯されるときの注意点

フックは必ず外してください。（縫い込みアジャストフックを使用の場合は、アジャスターからフック部分を取り外してください。）フック部分が、割れたり引っかかり、カーテンを傷つける場合があります。
脱水は短時間にしてください。（30秒まで）
必ずクリーニングネットを使用してください。

家庭用乾燥機は使用しないでください。収縮の原因となることがあります。

カーテン生地などの取扱い絵表示

洗い方

- 40 液温は、40℃を限度、洗濯機で弱い洗濯処理ができる。
- 液温は、40℃を限度とし、手洗いによる洗濯処理ができる。
- 洗濯処理はできない。

塩素漂白の可否

- 酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。
- 漂白処理はできない。

タンブル乾燥

- 洗濯機のタンブル乾燥はできない。

自然乾燥

- 脱水後、日陰でのつり干し乾燥がよい。

アイロン仕上げ

- アイロン仕上げ処理ができる。（底面温度110℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ。）
- アイロン仕上げ処理はできない。

ドライクリーニング

- F 石油系溶剤（蒸留温度150℃～210℃、引火点38℃～）でのドライクリーニング処理ができる。（弱い処理）
- ドライクリーニング処理ができない。

ウェットクリーニング

- W ウェットクリーニング処理ができる。（弱い処理）
- ウェットクリーニング処理はできない。

ファブリックスの特性

■ レーヨン

レーヨンはクリアな発色と美しいドレープが特徴の再生繊維です。合成繊維に比べて劣化のスピードが早く、自重や温・湿度により伸縮する傾向があります。また、洗濯方法によっては縮む場合がありますので、クリーニングの際は、お店とよくご相談ください。

■ 綿・麻

- 素材の特性上、生地の表面に細かな節や綿ガラがあり、天然素材特有の臭いがする場合があります。
- 使用環境により伸び縮みする場合があります。アジャスターフックで丈を調整してください。また、掃き出し窓や、湿度の高い環境で使用される場合は、丈を短めにオーダーされることをおすすめします。
- 綿はシワがつきやすい素材です。たたみシワは、あて布をしてアイロンをかけてください。洗濯後のシワは軽く下に引っ張って寸法を合わせ、全面を手で叩いて伸ばしてください。
- 天然素材は合成繊維に比べると耐久性が劣ります。カーテンに付着した汚れやホコリは生地の変質や劣化につながりますので、日頃からこまめに軽く振ってホコリを落とすなどのお手入れを心がけてください。適度な回数の洗濯も効果的です。洗濯方法は取扱絵表示でご確認ください。

■ スラブ糸

スラブ糸は、太い部分と細い部分のある不均一さが特徴です。糸や表面の凹凸は、スラブ糸使いならではの持ち味。ハンドクラフト感覚の素朴さをお楽しみいただけます。

■ 分繊糸

分繊糸は、透け感のあるファブリックが作れる極めて細いフィラメント糸。高い透明度に加え、独特のハリやコシが特徴です。繊細な糸使いのため、ひっかけや強いモミ作用のないよう、お取扱いにはご注意ください。また、紫外線や汚れの影響により一般品より早く劣化、破れが発生することがあります。窓露や汚れに注意し、定期的に洗濯をおこなってください。

■ 顔料プリント

奥行きのある色とメリハリの効いたプリント表現が、顔料プリントの魅力。ただし、ドライクリーニング時に変質することがありますので、クリーニングの際は、お店とよくご相談ください。

■ オパールプリント

オパール加工は、繊維の一部を溶かして、すかし模様を表現する繊細な手法。加工の特性上、強く引っ張ると繊維が切断したり、すかし部分の組織が崩れたりする場合がありますので、ひっかけや強いモミ作用のないよう、お取扱いにはご注意ください。

■ ポリウレタンラミネート

ポリウレタンラミネート加工を施したカーテンは、遮光性に優れた特性がありますが、素材の特性上、年月の経過とともに劣化し、変色、硬化、剥離が発生することがありますので、ご承知おきください。

■ 塩ビラミネート

テーブルクロスや椅子貼りレザーのような、やわらかい軟質塩ビ素材を使用しています。素材の特性として、塩ビ特有の臭気があります。またプラスチックや塗料に圧着すると、表面樹脂や塗料樹脂を傷め、色移りや剥離が発生する場合があります。また、耐熱性が低いため、高温下でやわらかくなったり、低温下で堅くなったりと、温度により素材感が変化します。

■ 生地幅・リピート表示

生地幅・柄リピートは標準寸法です。リピートはファブリックスの特性上、表示より±１%程度の差異が生じる場合がありますので、ご了承ください。

■ ヨコ段・ヨコ並び柄

ヨコ段・ヨコ並びの柄は、デザインの特性上、目ずれ・目曲がりが目立ちやすくなります。巾継ぎの際には、柄が揃いづらくなりますが、ご了承ください。